

アーケードゲームから家庭用ゲーム、パソコンまで全部まとめて、この1冊でO.K.

1995 FEBRUARY
No. 4 2 480 yen

月刊ゲームウォーカー

1995年2月1日発行(毎月1回目発行)第2巻第2号通巻4号

GameWalker

(税込)



ソフトもハードも買いたい!

ゲーム得購入ガイド

東京・秋葉原、大阪・日本橋
オススメの店はココだ!

セガサターンでラクラク上達

めざせ! バーチャファイター対戦王

セガサターン、プレイステーション、PC-FX、3DO

4機種出そろった!

次世代ゲーム機の真価をさぐる

94年総決算

正月休みはゲームで遊びあかす!

●THIS MONTH●

任天堂・初心者で体験

噂の3Dマシン

バーチャルボーイの魅力
超リアル! ナムコ最新レースマシン

ACEドライバー

●新作ソフト●

全機種に対応!

1月の最新ゲーム30本紹介

●街のゲーム●

ガンシューティングで対決!

東西注目のゲームパーク

チルコポルト上尾 シネセット!

鴻上尚史／プレイステーションで遊んでみた



COVER 濱戸朝香 (インタビューはP111)

撮影=萩庭桂太 スタイリング=安野ともご/ヘアメイク=山崎峰/衣装提供=hiromichi nakano ☎03-3498-1410/背景CG=「リバージレーザー」ナムコ/キャラクター・デザイン=武藤修/表紙デザイン=鎌部薫彦
AD=大賀匠津 ©1995 角川書店 禁・無断転載 表紙 A

Contents ●もくじ

巻頭速報

セガサターン、プレイステーション、PC-FX、3DO

ついに4機種出そろった! 次世代ゲーム機の真価を探る!

22[B]

特集①

94年総決算 正月休みはゲームで遊びあかす

30[C]

家庭用/街のゲーム/パソコン 94年ベストゲームはコレだ!

GWオススメ! じっくりやり込みたいゲーム

特集②

ソフトもハードも 賢く買いたい! ゲーム得購入ガイド 東京・秋葉原、大阪・日本橋オススメの店はココだ!

45[D]

特集③

セガサターン版VFでラクラク上達 めざせ! バーチャファイター対戦王

72[E]

街のゲーム

これがよしもとアミュージアムだ!

アーケードで直撃! バーチャファイター2

今月のニューマシン「グランディッシュの館」ほか

一日中遊べる! 「ネッセット」上尾チルコポレト

読者スタッフが挑戦! ギンシュー・ティング三番勝負

ゲームマシン・クロスレビュー

スペシャルセレクション

ハロー! パックマン「ワーチャル・ヴァレリイ」

Pop Up Computer「天使帝国」

パソコン

新作パソコンソフト

今月のパソコン情報

パソコン入門講座 風見潤

新作ソフトカタログ

超新作 ドラゴンクエストVI ほか

機種別・新作ソフト

発売スケジュール&先取り情報

連載

松尾貴史の 玩戯具芸娛樂帖

鴻上尚史の"ニューハードウォーカー"

やくみつるの 芸無な連中

さくまあさらの 食いだおれ日記

國府田マリ子の 本日もゲーム三昧

58[F]

60[G]

62[H]

64[I]

66[J]

68[K]

80[L]

90[M]

96[N]

97[O]

130[P]

134[Q]

143[R]

59[S]

102[T]

89[U]

101[V]

116[W]

THIS MONTH 今月のゲーム情報

噂の3Dマシン、バーチャルボーイ初公開

12[X]

超リアル! 最新レースマシン「ACEドライバー」

14[Y]

スーパープレイを再現「NBA LIVE 95」

16[Z]

ゴジラ、ゲーム界とハリウッドに上陸

18[A]

特別企画

GameWalkerヒーロー列伝③ ケネス・ブラナー

7□

ニュース

今月のクローズアップ

104[□]

ニュース・ダイジェスト

106[□]

EVENT ネオジオCDライブツアー

108[□]

周辺情報

今月のインタビュー 濱戸朝香

111[□]

CMのひみつ「スーパー・トリス3」

113[□]

狙え! クレーンゲッズ

114[□]

お役立ちのゲームBOOK

115[□]

知りたい中古GAME

116[□]

GO! GO! アトラクション 寺島令子

117[□]

エトセトラ

アンケート&プレゼント

98

ゲームウォーカー探検隊 カジノゲームを体験

120[□]

本音でズバリ! やりこみレビュー

124[□]

「アローン・イン・ザ・ダーク」「タワー」ほか

129

ザ・ソフトヒットチャート

146[□]

読者のページ

148

ゲーム・インデックス

任天堂32ビット機バーチャルボーイ立体画面の登場で、新世代のゲームが具現化



体験・1 立体感

LEDの赤い線で描かれた人物像や物体が、ディスプレイ内に広がる漆黒の空間から本当に浮かび上がってくるといった感じ。覗き込んだ画面につい吸込まれそうだ。(本誌編集スタッフ談)

体験・2 操作性

ハンドル・タイプのコントローラーは手のひらにしつくる感じでなかなかグッド。両方の手で十字キーを使えるのでキャラクターの微妙な動きにも応じやすそう。画面の切り替えもスムーズ。

体験・3 ソフト

完全立体のキャラクターが画面の中を縦横無尽に動き回って、今までにない興奮を感じさせてくれる。アクション・ゲームの打撃戦も前後の遠近感が加わって迫力ある。新しい可能性を感じる。

これがバーチャルボーイの全容だ

●スピーカー

スピーカーは本体左右に設置されている。音声はどちらもステレオ、耳もともから流れてくる迫力のBGMが、目前で繰り広げられる立体映像のゲーム画面と連動して、バーチャルボイをさらに高めている。

●コントローラー

バーチャルボーイには従来の十字キーの使いやすさを基本に3次元ゲームに対応を追求して開発された。全く新しいグリップ・コントローラーが採用されている。前面に十字キー+2つスクエア、セレクト、A、Bの4つのボタン。さらに裏側にも2つのボタンを配置したものだ。中でも異彩を放っているのが左右に置かれた2つの十字キー。これにより前後の奥行きも自由にコントロールできる。



●ディスプレイ

左右両目用の赤色LEDとミラースキャンによる高品質ディスプレイを採用。ブラウン管や液晶では不可能だったハイコントラストかつクリアな映像を表現することができる。ディスプレイを2つ使用することによって、完全立体のグラフィックスによるゲーム画面でイックスによるゲーム画面でイックスによるゲーム画面でイックスによるゲーム画面を出し切っている。ディスプレイの両側のクッションカバーでフィット感を調節できる。

話題の携帯ゲーム機についてペールを脱いだが、今回注目されていたのは、なんといつも任天堂の64ビット、32ビットの次世代ゲーム機の出展は来年夏の同展示会に延期されてしまつたが、もう一方の32ビット機、バーチャルボーイはほぼ完全な形残念ながら64ビット機の出展は来年夏の同展示会に延期されてしまつたが、もう一方の32ビット機、バーチャルボーイはほぼ完全な形でその余韻を現わしてくれた。

そのバーチャルボーイは、左の写真を見てももらえばわかるように、モニター内蔵型の全く新しいタイプのゲーム機だ。本体の中心部に筐体を組み立てて、覗き込むと、真っ暗な空間に赤色のLED(発光ダイオード)で描かれた3D映像が浮かび上がるという仕組みだ。ゲーム機

はもちろん、その立体的な画面を見せできないのが残念。

その特異な形態とゲーム画面で来場者の注目を集めたバーチャルボーイ。既存のジャンルのソフトはの新しいジャンルのソフトも登場していく。バーチャルボーイはこれまでのゲーム界に新風を吹き込んでくれそうだ。

第6回初心会ソフトラ展示会・東京国際見本市会場

場してくると思います」(任天堂法務の言葉通り、「無限の可能性を秘めたマシン」として、他の次世代機とともにゲーム界に新風を吹き込んでくれそうだ。



連日、バーチャルボーイの展示ブースは大盛況。来場者はひと足早く未体験ゲームを堪能

バーチャルボーイQ&A	
A	グラフィックスの表示を赤色にする理由は
B	カラーの液晶を使えばフルカラーモードでもできますが、解像度の面で待たせませんし、値段も高くなる。
C	少し少なく、目に優しい赤色のLEDを使って、より安価でより見やすい立体感を味わえるゲーム機を提供したかったというわけですね。
D	現在発売が予定されているソフトのタイトル数は
E	本体同時発売として「マリオ
F	「マリオ」「スマッシュスピンドル」「テレホンボクサー」の3タイトル、価格は50,000円から60,000円を予定しています。いずれのソフトも完全立体の全く新しいゲーム空間を体験していただけだと思います。(任天堂広報)